

南山大学大学院
入学試験
出題の意図および解答例

社会科学研究所
経済学専攻

2026年度・春季

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《博士前期課程》

外国語（英語）	1
小論文　　〔社会人入学審査〕	2

<出題の意図>

試験問題全体

経済学専攻での学修を円滑に進めるために、英語で書かれた参考文献を理解するうえで必要な総合的な英語運用能力（読解・文法・語彙・表現）および経済学の専門用語に関する知識を確認する。

問題1・2・3・4（記述式）

経済学の学術著書・論文などの翻訳を通して、英語の総合的運用能力（読解・文法・語彙・表現）および経済学の専門用語などに関する理解度を評価する。また、表現力と文章作成力を評価する。

<解答例・評価のポイント>

問題1・2・3・4それぞれについて、以下のポイントを評価し採点を行った。

- (1) 英語論文の文法・語彙・表現および経済学の専門用語を正しく理解し、その内容を的確に翻訳しているか。
- (2) 誤字・脱字などがなく、適切で自然な日本語として表現されているか。

<出題の意図>

経済学専攻での学修を円滑に進めるために必要な、文章の理解力、および経済学に関する事項の基本的知識、多様な価値観を認め論理的かつ客観的に思考する力、文章作成力および表現力を確認する。

4つの問題の内1問を選択し、そこに提示した時事問題の具体的内容、問題発生背景、考え得る解決策など問題文の指示に従って論述をおこなう。この論述を通じて、問題文の理解力、経済学の基本事項や専門用語を含む時事問題に関する知識、それをを用いた論理的かつ客観的な思考力、および文章作成力と表現力について評価する。

<解答例・評価のポイント>

以下のポイントを評価し採点を行った。

- (1) 問題で指示したことについて、回答しているか。
- (2) 時事問題について、問題文で提示した内容以外の情報について端的に説明できているか。
- (3) 根拠に基づいた論理展開になっているか。
- (4) 文法的に正しく、かつ明快で理解しやすい表現がなされているか。

発行：南山大学 入学センター

名古屋市昭和区山里町 18 番地

Phone : (052)832-3119

E-mail : nyushi-ka@nanzan-u.ac.jp

U R L : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>